

文部科学省先端研究施設共用促進事業
信州大学 「ナノカーボン産業拡大の為のカーボンバレー構築支援事業」
平成 23 年度 支援利用成果報告書

平成 24 年 5 月 11 日

所 属 長野沖電気株式会社
職 名 モジュール事業推進部 実装開発チーム
氏 名 渡辺 潤
所在地 〒384-0084 長野県小諸市耳取 965 番地
TEL 0267-25-8529
FAX 0267-25-8535

1. 課題番号 23-66

2. 利用課題名 カarbon系フィラー配合 高熱伝導性樹脂の研究

3. 採択事業 「トライアルユース②」

4. 利用施設名 ナノカーボン・デバイス試作・評価装置群

5. 利用の目的・内容

高密度タイプの MWCNT についての分散性を向上させるべく、水熱合成法により表面に水酸基を修飾した。水酸基の修飾量を把握するため XPS 分析を行い、酸素原子量換算により定量した。

6. 利用した装置

XPS

7. 利用の期間 平成 24年 1月 1日～平成 24年 3月 31日

8. 成果の概要（特許・製品化・共同研究への進展など）

2011年度に引き続き、2012年度も倪教授の研究室との共同研究を実施予定。

9. 社会・経済への波及効果の見通し

現在は基礎評価中であるため、現段階では見通しは立っていない。

10. 本報告書の公表 可能 （公開を2年間延期することが可能です。その場合はここに「2年後に公表」とご記載ください。）

◆下記、アンケートにご協力をお願いいたします。

1. 今後の利用希望

研究を行う上で必要となった場合は検討したい。

2. ユーザーサポートで必要と考えられること

特に無し。

3. 施設利用に係る感想・改善を希望すること

社内で所有できない高価な設備が利用でき、大変助かりました。

4. 文部科学省の共用ナビ (<http://kyoyonavi.mext.go.jp/>) に対する感想・改善について

活用した 活用しなかった

感想など：

5. その他

この報告書の内容は公開されます。本学の施設を利用し成果が上がっている場合にはその事実がわかるようにご記載ください。ただし、非公開としたいノウハウなどは記載いただく必要はありません。秘密保持協定により本報告書の内容を公開するために所属長の了解を要する場合は以下に記名捺印ください。

本報告書の内容を公開することに同意いたします。

(申込者の所属長の) 所属名 製造技術部
職 名 部長
氏 名 尾形 繁行



以上

送付先

380-8553 長野市若里 4-17-1 信州大学 カーボン科学研究所
共用促進事業運営委員長 教授 橋本佳男

tel: 026-269-5230

fax: 026-269-5388

e-mail: hashimt@shinshu-u.ac.jp